

1 エンジンの始動・停止の注意ポイント



- エンジンをスタートする場合は、まずまわりに人がいないことを確認しましょう。
- 主クラッチを「切」、主変速を「中立」にした状態でエンジンを始動しましょう。
- 点検調整をする場合は必ずエンジンを停止しましょう。

2 傾斜地で主クラッチを切ってはいけません



- 傾斜地で主クラッチを「切」にしたり、主変速を「中立」にすると、機械が思わぬ方向に進むことがあります。
- 変速操作は平坦な場所で行いましょう。

3 バックする時はまわりを確認しましょう!



- 壁やハウスの支柱、足元の障害物(うねなど)を確認し、挟まれたりつまづいたりしないよう充分注意してバックしましょう。
- ハンドルが持上りやすいので、ゆっくりとバックしましょう。

4 メンテナンスをしてから格納しましょう!



- ガソリンエンジンの場合、燃料タンク・キャブレターの中のガソリンを全て抜取ってから格納しましょう。
- ガスエンジンの場合、ガスポンベを外し、機体に残ったガスを抜いてから格納しましょう。
- 畑での保管は、地面からの湿気が多くてさびやすいので、避けましょう。

1 乗車時は安全フレームを必ず立て、シートベルトを装着します



- 安全キャブ・安全フレーム付きのトラクタを使い、シートベルトを必ず装着します。

3 作業時以外は左右ブレーキの連結金具をかけます



- 作業を終えたら必ず連結金具をかけます。

2-1 エンジンを始動する時は周囲を確認し合図をします

- 周囲に人がいないことを確認し、ホーンで合図をしてからエンジンを始動します。



2-2 座席を離れる時はエンジンを停止します

- ロータリのみや土の除去、ユニバーサルジョイントの着脱など、座席を離れる時は必ずエンジンを停止しキーを抜きます。

4 急な傾斜はバックで上ります



- 斜面に対して直角に進みます。